



年 組 名前

道新でワークシート

れい わ
国書初「令和」

「令和」の墨書を掲げ、新元号を発表する菅義偉官房長官＝1日午前11時40分ごろ、首相官邸（富田茂樹撮影）

新元号は、万葉集の「梅花の歌三十二首」の序文にある「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」から引用した。元号に「令」の文字が使われるのは初めて、「和」は20回目。考案

者については「本人が秘匿を希望している」などとして公表されなかった。新元号は菅義偉官房長官が記者会見で墨書を掲げて発表した。その後、安倍晋三首相は会見で「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意

政府は1日、平成に代わる新元号を「令和(れいわ)」と決定し、即日政令が公布された。日本初の元号とされる「大化」(645年)から数えて248番目。日本最古の歌集「万葉集」からの引用で、日本の古典(国書)を由来とする元号は確認できる限り初めて。天皇陛下の退位による改元や、皇位継承前の新元号の発表は憲政史上初めてとなる。4月30日の陛下の退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に改元され、新しい時代が幕を開ける。(則定隆史、藤本卓郎)

新元号 万葉集から

首相「有識者が支持」

味が込められている」と説明。原案への意見を聞く有識者懇談会の議論に関し、首相は1日午後の民放番組で「有識者の全員から国書から選ぶべきだとの意見があり、多くが『令和』を支持した」と語った。

これまで日本の元号は確認できる限り中国の古典(漢籍)を典拠としてきたが、政府は新元号の選定にあたり、漢文学や東洋史学に加えて国文学や日本史学の学者にも考案を委嘱。国民の理想としてふさわしい

「令和」(れいわ)の典拠

出典

「万葉集」巻五、梅花の歌三十二首并せて序

引用文

初春令月、気淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香

現代語訳

※中西進氏著「万葉集」から引用

新春の好き月、空気は美しく風はやわらかに、梅は美女の鏡の前に装う白粉のごとく白く咲き、蘭は身を飾った香の如きかおりをただよわせている

良い意味を持ち、漢字2文字で、書きやすく、読みやすいといった点に留意し、国書と漢籍を由来とする六つの原案に絞り込んだ。

政府関係者によると、アルファベットの頭文字で表記する場合に「明治、大正、昭和、平成」と区別しやすいよう、「M、T、S、H」を頭文字とする案は外した。「令和」は過去の元号選定で候補になったことはないとみられる。

1日は、ノーベル医学生理学賞受賞者の山中伸弥京都大教授ら有識者9人による「元号に関する懇談会」を首相官邸で開いた後、衆参両院の正副議長からも意見を聴取し、臨時閣議で元号を改める政令を決定。宮内庁を通じ、陛下と皇太子さまに伝えた。政令は陛下が署名し、即日公布された。

2019年4月2日(火)朝刊全道遅版総合1面(記事は再編集しています)

①「令和」の由来になった日本の古典(国書)の名前と成立した時代を書きなさい。

②「令」と「和」の意味を漢和辞典で調べて書きなさい。